

和歌山紀の川ワイズメンズクラブ20周年に寄せて

ワイズメンズクラブ国際協会
西日本区2003-2004年度理事

大野 嘉宏



和歌山紀の川クラブの皆様、この度チャーター20周年を迎えられましたこと、誠にありがとうございます。心よりのお祝いを申し上げます。

和歌山紀の川クラブがチャーターされました1984年は私にとりまして忘れ得ぬ年であります。と申しますのも、私がHCCの一員としてその後かわることとなった第58回京都国際大会に日本区が立候補した年であったからです。

この年、日本区におきましては、貴クラブと貴クラブDBCである熱海グローリークラブの2クラブが設立されましたが、そのスポンサークラブである熱海クラブと私の所属致します京都パレスクラブがDBC関係にあることも、ワイズの奇縁、不思議を感じないわけにはまいりません。

昨今、西日本区における貴クラブの顕著なお働きには目を見張るものがあり、頭のさがる思いでございます。

ここに至る、この20年という道のりと、先輩諸氏のたぐいまれなる熱意と指導力、そしてメンバーの皆様の努力があってこそこの立派なクラブがあるものと、心よりの敬意を表します。

私の掲げておりました理事主題は、「未来への架け橋、でございます。

20年を迎えられた貴クラブはもちろんのこと、今、私達はワイズメンズクラブの未来について考えておかなければならないことは明白であります。

今後、貴クラブが30周年に向かって、この20年にも益して輝かしい歴史を築き上げられ、益々発展されますことを、お祈り申し上げます。

和歌山YMCA
総主事

井之上 芳雄



和歌山紀の川クラブが創立20周年を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。また創立当初よりクラブの発展に尽力されてこられましたメンバーの皆様には敬意を表しますとともに、日頃より和歌山YMCAの諸活動にご支援やご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

和歌山YMCAに着任して一年以上が経ちましたが、着任早々に参加させていただいた研修会が印象深く残っています。研修会での非常に熱心な討議と和やかな懇親会の様子にクラブの元気さを見たように思います。またYMCAへの熱い思いを含んだ厳しい言葉がたくさん投げかけられたことも驚きと同時に嬉しくかつ喜んだことも覚えております。確かにワイズメンのYMCAへの熱い気持ちに水を差すような残念な時期もありました。しかし和歌山YMCAはこれから変ります。かつてのようなワイズメンの良きパートナーとして、地元地域に根付いた活動を始めていきますのでどうぞ以前同様、いやそれ以上の熱いご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

紀の川クラブの益々の発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

阪和部直前部長
杉浦 英
(奈良クラブ)



和歌山紀の川クラブのチャーター20周年に心からお祝いを申し上げます。

貴クラブは阪和部10クラブの中でもその国際性、地域性、そして豊かな行動力等、実に優れた活力のあるクラブでございます。即ちこの20年の中で台湾、韓国の両クラブとのIBC。熱海グローリー、名古屋両クラブとのDBCを締結しております。更に今年3月28日には熱海後楽園ホテルでハワイ・イーストカウアイクラブとIBCを締結し、同時に熱海グローリークラブとのトライアングルが盛大に締結されました。実に輝かしい20周年の金字塔にふさわしい、タイムリーな一大イベントでございました。一方、地域社会との緊密な交流も活発で「和歌山県立有功ヶ丘学園」への支援や有田地方障害児者ファミリーデーへの奉仕活動も恒例の行事となっており、地域での市民権を積極的に発揮しております。この様に国内、外を通じたワイズダム本来の躍如たる展開が和歌山紀の川クラブの姿と感じております。そして、今期は第16代阪和部長（永井康雅ワイズ）の選出クラブとして一層の躍進を期待致します。今後の和歌山紀の川クラブの皆様のご多幸とご活躍を祈念申し上げます。

飛翔、20周年おめでとうございます。

和歌山ワイズメンズクラブ会長
浜田 朋子



和歌山紀の川ワイズメンズクラブ創立20周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

時の流れるのは速いもので、和歌山ワイズメンズクラブより17名のメンバーを送りだし和歌山紀の川ワイズメンズクラブがチャーターして、はや20年。そして和歌山クラブと共に和歌山YMCAを支え、和歌山福祉医療専門学校の開校も、絶大な支援の賜物といえましょう。また、多方面の施設を支援し献身的な働きを続けられ、そして今年度は熱海グローリークラブとイーストカウアイクラブとの3クラブのトライアングルを結ばれるなど行動力のある姿勢に感心いたしております。それらのことを通してメンバー同志の信頼感もより深められたことと思えます。

20年を節目として改めて歴史を振り返り、充実したクラブ活動に取り組み、ますますのご発展をお祈り申し上げますとともに、親クラブとして孫クラブの誕生を心待ちにしています。

セイ釜山クラブ会長
金 洙 男



和歌山紀の川クラブ20周年を迎えられましたことに、心からのお祝いを申し上げます。

1986年貴クラブと當セイ釜山クラブが締結したことは非常に意義深い事だと思ます。

今後互いに連結を密にし、協働によって得られる成果を求めて、共に歩んで行きましょう。

共に良き兄弟として、次の30周年に向かい努力して参りましょう。

貴クラブのますますの発展とメンバー御一同のご多幸を祈念申し上げます。

台湾屏東南山クラブ

台湾南山社16代社長 方 友 利
17代社長 許 清 宏

始めに貴社の創立20周年を祝賀し、また紀の川社と南山社の結盟以来16年に達する厚き友誼を祝福し、両社の永久に変わらぬ友誼を祝福致します。

だが併せて、私達の社内で、日本語の出来る人材が缺乏し、なにかと不便を感じ、此の点ご諒承の程を。この度私達としても出来るだけ語学の達者を物色しますので今後とも宜しくお願い致します。

来る7月3日、丁度敝社の第16代、17代社長の移行、行事があるので、祝賀に参加出来ない事残念に思います。どうか相しからず。

今後とも台湾へのご来遊を切にお願い申します。

台湾南山社16代社長 方友利
17代社長 許清宏

ハワイイーストカウアイクラブ会長
チャンプ オノ



Wakayama -Kinokawa Y'sMen's Club
Wakayama, Japan

On behalf of the East Kauai Y'sMen'sClub, my sincere congratulations

on your 20th Anniversary. After 20 years, you have valid purpose and reason

To observe such an occasion with distinction and honor.

Although we are unable to be there to help you celebrate this auspicious event, we shite you a very memorable and joyous celebration, and look forward to the next 20 years. Mahalo and Aloha

Sincerely Y'sly.

Champ S. Ono, President
East Kauai Y's Men's Club

イーストカウアイクラブを代表して貴クラブの20周年を心からお祝い申し上げます。

20年の歳月を越え、目標を確かに実現されながら、このような栄えある日を迎えられたこととお喜び申し上げます。

残念ながら今回は出席して、このおめでたい式典にお祝いを申し上げることは出来ませんが、この記念すべき行事をお喜びすると共に、次の20年を祈念いたします。

マハロ アロハ

名古屋クラブ会長
成瀬 晃三



20周年おめでとうございます。特に貴クラブと我々名古屋クラブとはDBCで結ばれており、親密な関係にあります。又、永井・長井の読みが同姓コンビや、真弓・成瀬の同生年月日コンビ等不思議なご縁で結ばれています。例会に参加させて頂きましたが盛会で、例会後もコミュニケーションをとる場を設けられ参加意欲の湧く魅力的な活動をやっておられると感心致しました。特に西日本区大会ではCS・TOF・FF目標達成賞、ノンドロップ賞、BF達成トップテン賞BF100%達成賞、交流事業最優秀クラブ賞、IBC締結賞、交流特別賞、ホームページ開設賞等数々の賞を取られた事は如何に活動が素晴らしいかを証明しています。

和歌山YMCAは色々なご苦勞があったようですが、体育館やプールがないのに上手く活動され専門学校も良いお働きをされているのを見て名古屋YMCAの範にしたいと当方スタッフに話しております。

これもワイズの皆様が色々な面でYMCAを支えていかれた賜物であると思います。

今後ともお互いに行き来を密にし末永く真のDBC関係を維持して行きましょう。

又この20周年をステップとして女性パワーを十分に発揮され、さらにさらに躍進されることを祈念致します。

熱海グローリークラブ20代会長
谷口 泰幸



輝かしい歴史と伝統を誇る和歌山紀の川クラブの創立20周年記念祝会に当たり、多くの仲間達と共に参加出来ますことを大変嬉しく思っております。またDBCでもある熱海グローリークラブではメンバー全員にてお祝いを申し上げます。

紀の川とグローリークラブは周年の1984年のチャーターとかで、同じ年に産声を上げたクラブ同志が翌年の1985年6月8日に締結を行い、その後相互に交流を深めながら発展しているとのこと、私達にとっても又大変光栄に感じています。

私達グローリークラブでは20周年記念祝賀会を、去る3月28日（日）に開催致しましたが、貴クラブからも大勢のメンバー、メネット様が来熱下され、会を盛り上げていただきました。又その席上、式典では、ハワイ・東カウアイ～和歌山紀の川～熱海グローリークラブの3クラブからなるトライアングル締結式も結ぶことが出来ました。貴クラブのご理解に依るものと感謝致しております。

私がワイズメンになってすぐに初代会長坂本様他数名のメンバーが熱海を訪問され、合同例会が開催されましたが、右も左もわからない私でしたが、非常に印象深い合同例会だった事を思い出します。

それぞれのクラブが、東西に分かれているとはいえ相互に今年成人式を迎えたクラブ同志、末永く交流を保ちながら発展して行きたいと思っております。

和歌山紀の川クラブ20周年"万歳"

和歌山YMCA理事長
神谷尚孝



和歌山紀の川クラブが設立以来、和歌山YMCAへのずっと変わらぬ「物・心・体」のご奉仕を続けて下さっていることに、先ず感謝申し上げます。

思えば、1983年8月、和歌山ワイズメンズクラブに、もっとYMCAを支えるためにも新クラブを生みだそうと、設立準備委員会を設置し、私が設立準備委員長をお引き受けしました。その頃の和歌山YMCAは、大阪堺YMCAのランチとして運営されていて、和歌山市駅ビルに在りました。当時40余名の和歌山クラブ会員より、開拓精神に富む比較的若年の17名をキーメンバーとして翌年、新クラブ『和歌山紀の川クラブ』を立ち上げられました。

紀の川クラブは、YMCAへの奉仕のみにとどまらず、地域社会に対する幾多の奉仕を続けられていることにも敬服しています。

ワイズメンズクラブは、YMCAと共に、あるいはYMCAを通して奉仕活動を行うとされていますが、ワイズメン全員がYMCAの会員でありますから、YMCAの会員による活動は、全てワイズメンの活動でもあります。YMCA対Ysではなく、ここでは一体となった活動であると考えます。

去る第114回同盟委員会に於いて、紀の川クラブの2名の方が「25年継続会員賞」を受賞されました。おめでとうございます。2年後にはもっと多くの方々が受賞されることと思います。

紀の川クラブの益々のご発展をお祈りしますと共に、更に和歌山YMCAをお支下さることをお願いして御祝いのご挨拶と致します。

和歌山紀の川クラブ会長
東 雅子



私達、紀の川ワイズメンズクラブは、おかげさまで本日成人式をむかえることとなりました。

25名で発足したメンバーは、この20年の間には幾人かのメンバーも入れ替わり、また大切な3名のメンを天国に送りましたが、常に前向きにメン、メネット共々積極的な活動をしてまいりました。

これも最初から、私達を見守り励まし続けてくださった親クラブ、日本区役員、中西部、阪和部の皆様、また20年の間に結ばれた韓国、セイ・釜山クラブ、台湾屏東南山クラブ、熱海グローリークラブ、名古屋クラブの方々、つい最近締結式をしたハワイ、イーストカウアイクラブの皆様、そんな皆様様に支えられ、励まされて、今日の日を迎えられたことと、深く感謝いたしております。

最近の社会現象では、若い人の入会はなかなか期待できそうにはありませんが、私達は今まで培ってきた経験や思いを活かして、和歌山YMCAを支え、又新たな活路を見出しながら、20年を迎えた成人として、気負わない、大人の自然体での奉仕が出来ればと願っております。

どうぞ、これからも皆様方の変りませぬご理解とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。